

【彦根市の電子入札に参加するためには】

別紙 1

電子入札に参加するためには、次の事前準備が必要です。

※ステップ1～3は今からご準備いただいて結構です。

10月からの利用者登録に向け、お早めのご準備をお願いいたします。

ステップ4は、10月以降の作業となります。（詳細は10月10日の説明会でお知らせします）

※ステップ1～3の詳細は、2ページ以降をご覧ください。

【ステップ1】パソコン機器の準備

※2～4ページをご覧ください。

- ・ 電子入札にご利用いただくパソコン機器を準備します。
- ・ 指定された要件を満たすパソコンであれば、現在お使いのパソコンでもご利用いただけます。

【ステップ2】インターネット接続環境の整備

※5ページをご覧ください。

- ・ 電子入札にご利用いただくインターネットの接続環境を整備します。
- ・ 指定された要件を満たすインターネット回線であれば、現在お使いの回線でもご利用いただけます。

【ステップ3】電子証明書（ICカード）及びカードリーダーの準備

※6ページをご覧ください。

- ・ インターネット上で使用者“本人”を特定するための電子証明を内蔵したICカード及びカードリーダー（読み取り機）も必要になります。
- ・ 電子入札コアシステム対応の認証局から購入することが必要です。[別紙2](#)「電子入札コアシステム対応民間認証局 連絡先情報一覧」より、直接お問い合わせください。
- ・ すでに滋賀県の電子入札システムに登録している等、電子入札コアシステムに対応するICカードをお持ちの事業者の方は、お持ちのICカードで入札に参加できます。
（※ステップ4の登録は必要です。またお持ちのICカードと、彦根市入札参加資格者名簿の受任者が異なる場合は、別途ICカードを準備していただく必要があります。）

【ステップ4】彦根市電子入札システムへの登録

- ・ 電子入札システムを利用する前に、準備したICカードを使用し、彦根市電子入札システムに利用者登録を行う必要があります。

※登録手続きの詳細につきましては、10月10日の説明会でお知らせします。

【ステップ1】

電子入札システムを使用するパソコンの準備

○指定された要件を満たすパソコンが必要です。

下の「電子入札システムを利用するためのパソコン環境設定」をご確認ください。

※これから購入するパソコン、または現在、Windows Vista、7、8.1でお使いのパソコンであれば、通常は下の「電子入札システムを利用するためのパソコン環境設定」の要件を満たすと思われますが、特に、次の2点にご注意ください。

- ① 電子入札システムは、Windows8 は対応していません。無料でアップデートできる Windows8.1 にしていただく必要があります。
- ② カードリーダーを接続するために、空きUSBポートが1個必要です。

電子入札システムを利用するためのパソコン環境設定

電子入札に参加するためには、下記のハードウェア、ソフトウェアが必要です。ご準備をお願いします。

(1)ハードウェア

Windows Vista/Windows7/Windows8.1 の場合

項目	要件
CPU	Core Duo 1.6GHz 同等以上推奨
メモリ	OSの種類により要件が異なります。 ①Windows Vista/Windows7/Windows8.1 (32bit 版) 場合 1.0GB 以上推奨 ②Windows7/Windows8.1 (64bit 版) 場合 2.0GB 以上推奨
HDD	1ドライブの空きが、1GB 以上の空き容量
グラフィック プロセッサ(GPU)	WDDM 対応グラフィックプロセッサ (VRAM128MB 以上) 推奨
ポート	IC カードリーダーライターが接続できること
ディスプレイ解像度	1,024 × 768 ピクセル (XGA) 以上

(2)ソフトウェア

項目	要件
OS (基本ソフト)	以下の何れかの OS であること。 ①Windows Vista Business SP1、SP2 (32bit 版) ②Windows 7 Professional SP なし、SP1 (32bit 版) Windows 7 Professional SP1 (64bit 版) また、Windows 7 の XP モードについては対象外となります。 ③Windows8.1 エディションなし、Pro (32bit 版/64bit 版) ※Windows8 については、Windows8.1 に無償でアップグレード可能となります。Windows8.1 のご利用をお願いいたします。

ブラウザ	<p>OSの種類により対応しているブラウザのバージョンが異なります。</p> <p>①Windows Vista の場合 Internet Explorer 7 / Internet Explorer 8 / Internet Explorer 9</p> <p>②Windows 7 の場合 Internet Explorer 8 / Internet Explorer 9 / Internet Explorer 10 / Internet Explorer 11</p> <p>③Windows8.1 の場合 Internet Explorer 11</p> <p>※Windows 7(64bit 版)、Windows8.1(64bit 版)の場合、Internet Explorer は 32 bit 版をご利用ください。</p> <p>注:Internet Explorer 以外のブラウザソフト(Chrome、Firefox 等)には対応しておりません。</p>
電子入札システム 関連ソフト	電子入札コアシステム対応認証局より提供されます。
JAVA	<p>電子入札コアシステム対応認証局が提供または指定する JAVA ソフトをインストールしてください。</p> <p>※本サービスは JRE7update15 までの対応となります。</p>

注意事項: サポート対象とした環境は、ご利用のICカード発行認証局がサポートしていない場合もございます。ICカードクライアントソフトがサポートする環境については、ご利用のICカード発行元のホームページをご確認ください。

(3)その他

その他、次の事項にご留意ください。

項目	要件
使用する Windows ユーザ名	2バイト文字(※)を使用していないこと。 ※2バイト文字:全角文字のこと。
使用する Windows ネットワークのドメイン名	
JAVA インストール時のユーザ名	
セキュリティに関する設定	<p>Internet Explorer ではセキュリティが強化されているため、電子入札システムをご利用するにあたり、以下の設定が必要となります。</p> <p>設定方法については、※1を参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポップアップブロック機能 ・ダウンロード防止機能
互換表示に関する設定	<p>Internet Explorer8 以降では Internet Explorer 7 以前と仕様が異なるため、設定が必要となります。</p> <p>設定方法については、※2を参照ください。</p>
使用フォントに関する設定	<p>電子入札システムで文字を正常に表示するためには JIS2004 使用制限に関する設定が必要となります。</p> <p>設定方法については、※3を参照ください。</p>

※1:セキュリティに関する設定方法

以下の手順にて、信頼済みサイトへの登録を行ってください。

- ①「Internet Explorer」を起動する。
- ②「ツール」メニューより「インターネット オプション」を選択する。
- ③「セキュリティ」タブの「信頼済みサイト」を選択し、「サイト」ボタンをクリックする。
- ④「次の Web サイトをゾーンに追加する」に以下の URL を入力し「追加」ボタンをクリックする。
<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/> (電子入札のみ使用する場合はこちらのみ)
<https://www.epi-asp.fwd.ne.jp/>
- ⑤「OK」ボタンをクリックし「インターネットオプション」画面の「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリックする。
- ⑥「ポップアップブロックの使用」を「無効にする」に変更する。
- ⑦「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」を「有効にする」に変更する。
(ただし、Internet Explorer 9 以降の場合、項目がないため、設定は不要です。)
- ⑧「OK」ボタンをクリックし各設定画面を閉じる。

※2:互換表示に関する設定

以下の手順にて互換表示の設定を行ってください。

- ①「Internet Explorer」を起動する。
- ②「ツール」メニューより「互換表示設定」を選択する。
- ③「互換表示で全ての Web サイトを表示する」がチェックできる場合
→「互換表示で全ての Web サイトを表示する」にチェックし、④へ進んでください。
・「互換表示で全ての Web サイトを表示する」がチェックできない場合
→「この Web サイトの追加」の欄に以下を入力し、「追加」ボタンを押してから④へ進んでください。
fwd.ne.jp
- ④「閉じる」を押して設定画面を閉じる。

※3:使用フォントに関する設定方法

・Windows Vista／Windows 7 の場合

以下の手順にて、JIS90 フォントの設定を行ってください。

- ① JIS90 フォントパッケージをインストールする。
 - ・Windows 7 は下記を参照ください。
<http://support.microsoft.com/kb/927490/ja>
 - ・Windows Vista は下記を参照ください。
http://www.microsoft.com/japan/windows/products/windowsvista/jp_font/jis90/default.mspx
- ② IME プロパティを開く。
- ③ [変換]タブを押下する。
- ④ [変換文字制限]ボタンを押下する。
- ⑤ 「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。

・Windows 8.1 の場合

以下の手順にて、フォントの設定を行ってください。

- ① IME プロパティを開く。
- ② [変換]タブを押下する。
- ③ [詳細設定] ボタンを押下する。
- ④ 「JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する」にチェックを入れる。

【ステップ2】

インターネット接続環境の整備

○回線事業者やインターネットプロバイダとの契約が必要となります。
下記「電子入札システムを利用するためのパソコン環境設定」をご確認ください。

※以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。
ご契約のインターネットサービスプロバイダー(ISP)または社内のシステム管理者にご確認ください。

- ①HTTP : Hypertext Transfer Protocol (WWW)
- ②HTTPS : Hypertext Transfer Protocol Security (SSL)
- ③SMTP : Simple Mail Transfer Protocol (電子メール)
- ④LDAP : Lightweight Directory Access Protocol

【注】社内LANを使用する場合、社内のファイアウォールが上記通信プロトコルの通過を許可しているかご確認ください。

電子入札システムを利用するためのパソコン環境設定

電子入札に参加するためには、ご利用になるインターネット回線が、下記の要件が必要です。ご準備をお願いします。

インターネット回線

項目	要件
回線速度	ADSL 1.5Mbps 以上を推奨
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP:Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS:Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP:Lightweight Directory Access Protocol

【ステップ3】

電子証明書（ICカード）及びカードリーダーの購入

【ICカードとは】

本人であることを証明するための電子的な証明書が格納されたカードです。

電子入札システムをご利用いただくためには、入札参加資格登録されている代表者（委任者を登録されている場合は委任者）名義のICカードが必要です。

【カードリーダーとは】

ICカードを利用するにあたり、ICカードリーダー（ICカードの情報をパソコンに読み込むための機器）も必ず必要です。ICカードと合わせてご確認ください。

○ICカードの契約～取得までに通常2～3週間程度を要します。お早めに申込みください。

【重要】ICカードご準備の前に必ずご覧ください。

★すでに滋賀県の電子入札システムに登録している等、電子入札コアシステムに対応するICカードをお持ちの事業者の方は、お持ちのICカードで入札に参加できます。

【準備手順】

①ICカードの購入

電子入札コアシステム対応の指定認証局より購入する必要があります。

（別紙2「電子入札コアシステム対応民間認証局連絡先情報一覧」よりお選びください。）

②ICカードリーダーのインストール

ICカード、カードリーダーが認証局より届きましたら、付属の設定マニュアルに沿って、ICカードリーダーのインストールを行ってください。インストール方法に関するお問い合わせは、ICカードを購入した各認証局までお願いします。

③java 環境ファイル「java.policy」の更新

各認証局によって提供される「環境設定ツール」で、次のアドレスをご登録ください。詳細は各認証局にお問い合わせください。

<https://www.ebs-asp.fwd.ne.jp/CALS/>